

Q&A

アラウーノシリーズの、ここが知りたい!

おかげさまで、皆様からたくさんのご質問をいただきました。
その中でも、多く寄せられたものをご紹介します。



アラウーノ
新型 SII V

1 新素材について

Q 新素材は水アカがつきにくいというのは本当?

A 汚れをはじく、新素材(有機ガラス系)は例えば水族館の巨大水槽などにも採用されている優れた素材です。なにより汚れの原因である水アカが固着しにくい特性を持っています。また、付着してもブラシ掃除で簡単に除去することができます。

表面の水アカ測定検査

水アカ付着試験(鹿児島市)による水アカ堆積高さをレーザー顕微鏡にて計測(当社調べ)。赤い部分が多く水アカが付着している箇所です。

	約1か月使用相当 [※]	約3か月使用相当 [※]	ブラシ掃除後	
当社従来陶器 CH466 (サツとれる加工付)	 水アカの厚み: 平均55.8μm	 水アカの厚み: 平均76.4μm	 水アカの厚み: 平均73.6μm	ブラシ掃除しても、 水アカは残ったまま。
新型アラウーノ アラウーノSII NewアラウーノV	 水アカの厚み: 平均9.3μm	 水アカの厚み: 平均16.9μm	 水アカの厚み: 測定不能	ブラシ掃除で リフレッシュ!

[※]当社基準に基づき水アカ付着試験を実施(試験実施地区:鹿児島県鹿児島市・水道水を使用)

Q トイレブラシは使っているの?

A もちろん使えます。一般的なトイレブラシ(ポリプロピレン<PP>製など)より表面硬度が高いため傷が付きません。ただし、一部の研磨剤入りブラシを使うと表面の傷の原因となります。ブラシ購入時に商品裏のラベルでご確認ください。

Q トイレ用洗剤を使ってお手入れは?

A 溜水面部については問題ありません。汚れをはじく新素材(有機ガラス系)は耐薬品性にも優れているため洗剤による変色、劣化はありません。ただしブラシ同様に一部研磨剤入りのもの(ラベルにて確認可)は傷の原因となります。また、便座、便ふたなど有機ガラス系新素材以外の部分のお手入れに酸やアルカリ性の洗剤を使用すると、故障や割れて破損の原因となり、ご使用できません。

[※]洗剤洗浄の補充液としてはご使用いただけません。(故障の原因となります)
[※]使用禁止洗剤がありますので、下記Q&Aをご参照ください。

Q 何か気をつけておくことは?

A 下記の洗剤・薬品などを使用しないでください。商品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因になります。

- 酸・アルカリ性の洗剤、重曹を含む洗剤を使用しない。
- アルコール(エタノール、イソプロピルアルコールなど)を含む洗剤・消臭剤・滴下するタイプの消臭液・トイレ掃除用ペーパー[※]を使用しない。
- オレンジオイルを含む洗剤・柑橘系の香りを有する洗剤を使用しない。
- 重曹・シンナー・ベンジン・アルコール・その他薬品などを使用しない。

[※]花王製トイレクイックルは、当社試験により確認しておりますのでご使用いただけます。

Q 傷がついた場合、補修はできるの?

A 細かな傷であれば歯磨き粉や市販のアクリル用コンパウンドでの補修が可能です。(ただし深い傷の場合は補修できません)

Q 汚れをはじく新素材(有機ガラス系)は変色しないの?

A 通常使用ではほとんど変色しません。汚れをはじく新素材(有機ガラス系)は非常に耐変色性に優れ、当社基準に基づく20年相当の変色試験でもほとんど変色しませんでした。

Q 全部新素材なの?

A 便器部分のみ新素材です。サイドカバーはHIPS製、便ふたはABS製、便座はPP製、新型アラウーノの便ふた内側はPP製です。

Q 環境への配慮は?

A 陶器と異なりサーマルリサイクル(燃料化)が可能であり、商品全体としても埋め立て処理量が、陶器(当社従来品で約30kg)の10分の1以下の約2kgと、環境に非常にやさしい商品です。